

第1回

経済と流通の基礎
経済のしくみとビジネス

執筆・講師 粕谷和生



学習のねらい

私たちは商品を購入し、それを消費して毎日生活しています。それができるのは、だれかが商品を生産し、その生産された商品を私たち消費者に届ける流通の活動があるからです。この生産・流通・消費の一連のつながりを経済といい、その経済を支えるのがビジネスです。ビジネスには多くの種類がありますが、この講座では20回にわたり、ビジネスのすばらしさ、おもしろさなどを紹介していきます。さあ、ビジネスの世界に飛び込んでみましょう！

調べておこう・覚えておこう

事業活動／サービス／経済／機会費用／希少性／生産／労働力／トレード・オフ

※空欄 を「調べてみよう・覚えておこう」の語句で完成させましょう。

Point ① わたしたちの生活と経済

生産 → 流通 → 消費の一連のつながりを ① といいます。

①は番組出題問題です。

私たちは、働いて得たお金で欲しい商品を購入し、それを消費しています。このような私たちの消費生活を支えているのが、 ② と流通です。生産とは商品を作ることですが、その商品には、形のある「もの」だけでなく、形のない ③ も含まれます。

また、流通とは生産された商品を消費者に届ける活動です。届けるといっても、ただ運ぶだけではありません。コンビニエンスストアのように、もの（商品）を棚などに並べておいて、来店した客に売ることも流通です。

Point ② 経済を支えるビジネス

私たちの社会には、生産 → 流通 → 消費にかかわる多くのビジネスがあります。つまり、経済はビジネスによって支えられています。そして、

「ビジネスとは、企業が利益の獲得を目的として、
経済のしくみの中で行う ④ 」です。

④は番組出題問題です。

実際のビジネスにはさまざまなものがあります。例えば、食品、衣料品、自動車、建築物など「ものを生産するビジネス」。飲食店、美容室、旅行業、介護、保育など「サービスを生産するビジネス」。コンビニエンスストア、スーパーマーケット、輸送など「ものを消費者に流通させるビジネス」。銀行などの金融、携帯電話やインターネットなどの情報通信は「生産・流通・消費をより円滑にするビジネス」です。

Point ③ 経済活動の基本的な考え方

経済活動を行うためには、経済の基本的な考え方を学ぶことが重要です。まず、商品を作るために必要な生産要素について学びましょう。

生産要素とは、土地・資本・ ⑤ の3つです。

⑤は番組出題問題です。

生産要素の中の「土地」とは、工場や店舗などを建てる土地のほか、鉱物・水といった天然資源も含まれます。次に「資本」とは、商品の生産に用いられる工場、機械などです。労働力とは、商品を生産する従業員、経営者などです。

これらの生産要素には限りがあります。これを生産要素の ⑥ といいます。したがって、限りある生産要素をどのように、どれだけ使うかを常に選択しなければなりません。この場合、どれか一つを選択すれば、他のものはあきらめなければならない状態、すなわち ⑦ の問題が生じます。そして、このことによってあきらめなければならない価値を ⑧ といいます。特にビジネスにおいては、これについても十分に考えて、より損失の少ないほうを選択する必要があります。

解答欄

- | | |
|---------|---------|
| ① _____ | ② _____ |
| ③ _____ | ④ _____ |
| ⑤ _____ | ⑥ _____ |
| ⑦ _____ | ⑧ _____ |

答え：①経済 ②生産 ③サービス ④事業活動 ⑤労働力 ⑥希少性 ⑦トレード・オフ ⑧機会費用

このページの文書・画像の無断転載及び商用利用を固く禁じます。